令和2年度京都市公共事業評価

対 応 方 針

令和3年2月

京 都 市

令和 3 年 2 月
京 都 市

令和 2 年度再評価対象事業及び事後評価対象事業について、京都市公共事業評価委員会から提出された「令和 2 年度公共事業の評価に関する意見書」を踏まえ、下記のとおり対応方針を定める。

記

1 全体について

再評価の対象となった 3 事業の対応方針は、別紙 1 のとおり「事業継続」とし、引き続き事業の進捗を図る。

事後評価の対象となった 2 事業の対応方針は、別紙 2 のとおり「今後の事後評価、改善措置及び事業評価手法等の見直しは不要」とする。

2 個別事業について

<再評価>

(1) 街路事業 山陰街道

本事業は、久世梅津北野線（桂川街道）から府道桂停車場線までの区間を整備することにより、阪急桂駅への路線バスの円滑な運行と、歩行者の安全な通行の確保により、地域の活性化を図るものである。

事業の進捗について、境界確定も概ね終えており、既に事業用地の一部を確保していることなど、今後も事業の進捗が見込めることから、更なる事業進捗を図る。

(2) 土地区画整理事業 上烏羽南部地区

本事業は、京都国際文化観光都市建設計画の一環として、幹線道路である油小路通等の都市計画道路及び近隣公園等の公共施設の整備を、隣接する土地区画整理施行地区と連携して施工することにより、健全で良好な市街地の形成を図るものである。

都市計画道路及び区画道路は全て完成し、仮換地指定率も 100% に達している。また、残る換地処分に向けて進捗が図られていることから、早期の事業完了に向けて、更なる事業進捗を図る。

(3) 土地区画整理事業 伏見西部第五地区

本事業は、伏見西部地区土地区画整理事業の最終工区として、隣接する土地区画整理事業と一体的に、横大路淀線等の都市計画道路や水路、公園等の公共施設の整備を行い、健全で良好な市街地の形成を図るものである。

本事業区域は、市街化区域において大規模用地を創出できる市内でも希少な地域であり、地権者をはじめ多くの関係者から早期完成を求められている。

さらに、周辺地域の市街化に伴う雨水排出量の増加に対応するため、桂川へ排水する承水路の早期整備が必要であることから、更なる事業進捗を図る。

<事後評価>

(1) 街路事業 深草疏水通

本事業は、鴨川東岸線に隣接する自転車歩行者道であり、一体的に整備することで、通勤・通学などの歩行者や自転車の安全と地域住民の生活環境の向上を図るものである。

本事業によって、歩行者及び自転車の安全で円滑な交通が確保されたこと、緑豊かな自転車歩行者道とすることで地域住民の生活環境が改善されたこと等の事業効果の発現を確認できたことから、「今後の事後評価、改善措置及び事業評価手法等の見直しの必要性はない」とする。

また、今後、同種事業を実施する際には、事業の必要性や有効性について、市民の理解を得るため、本事業の実施に伴う各種効果を活用していく。

(2) 道路事業 城南宮道

本事業は、竹田地域の東西を結ぶ主要な道路である城南宮道において、歩道の新設を伴う道路の拡幅整備を行うことにより、安全な歩行空間を確保するとともに、道路交通の円滑化を図るものである。

本事業によって、車両等の安全で円滑な交通が確保されたこと、交通渋滞の緩和及び利便性の向上等、費用便益分析による事業効果の発現を確認できたことに加え、自転車・歩行者の利便性・安全性についても向上していることから、「今後の事後評価、改善措置及び事業評価手法等の見直しの必要性はない」とする。

また、今後、同種事業を実施する際には、事業の必要性や有効性について、市民の理解を得るため、本事業の実施に伴う各種効果を活用していく。

令和 2 年度 再評価対象事業一覧

再評価対象事業の該当条件

- ① 事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
 ② 事業採択後10年間（廃棄物処理施設整備事業については5年間）を経過した時点で継続中の事業
 ③ 再評価の実施後5年間（下水道事業については10年間）を経過した時点で継続中の事業
 ④ 事業休止している事業のうち、事業再開又は事業中止しようとする事業
 ⑤ 社会経済情勢等の急激な変化、技術革新等により再評価を実施することが必要であると認められる事業

種別	番号	事業名	事業概要	採択年度	該当条件	経過年数	進捗率 (R2.3)	対応方針
街路事業	1	山陰街道	延長 L=178m 幅員 W=15.0m	H2	③	31	13.7%	事業継続
土地区画 整理事業	2	上鳥羽南部地区	面積 A=151.0ha	S46	③	50	97.4%	事業継続
	3	伏見西部第五地区	面積 A=64.5ha	H13	③	20	24.0%	事業継続

令和2年度 事後評価対象事業一覧

事後評価対象事業の該当条件

- ①新規採択時評価又は再評価を実施した事業のうち、事業完了後5年以内（廃棄物処理施設整備事業にあつては、事業完了後7年以内）の事業
- ②市長その他の本市の行政機関が必要であると判断した事業

種別	番号	事業名	事業概要	採択年度	該当条件	完了年度	対応方針
街路事業	1	深草疏水通	延長 L=524m 幅員 W=6.0~ 21.0m	H8	①	H27	今後の事後評価, 改善措置及び事業評価手法等の見直しは不要
道路事業	2	城南宮道	延長 L=280m 幅員 W=12.0m	H10	①	H27	今後の事後評価, 改善措置及び事業評価手法等の見直しは不要